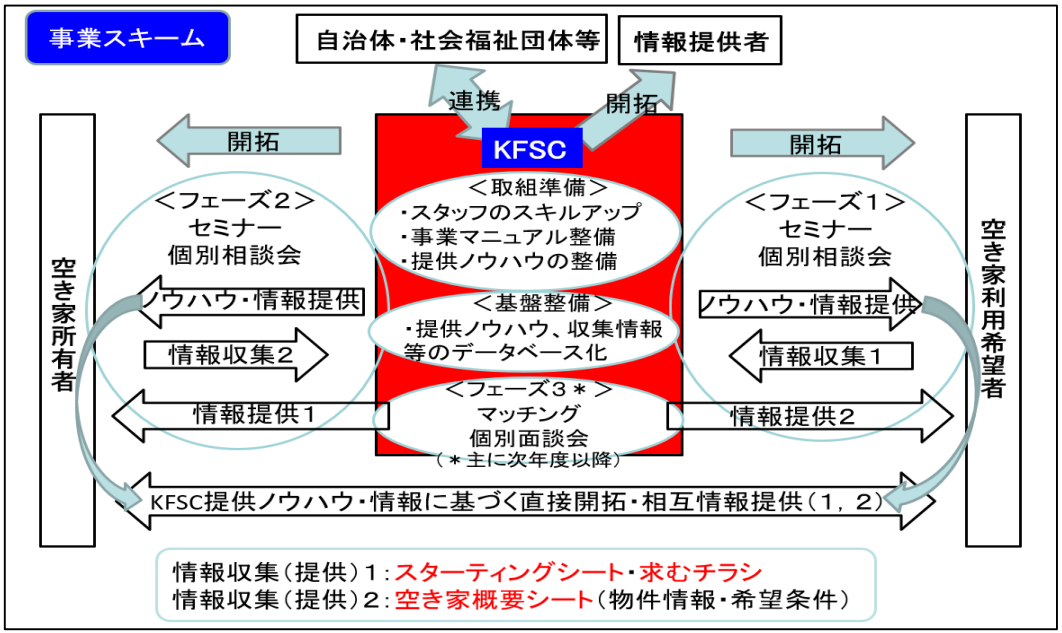
既存の賃貸流通市場に乗らない空き家の有効活用を促進する事業
（（一社）かながわFP生活相談センター）

課題	神奈川県では空き家の増加が続いており、その解消・改善が喫緊の課題
目的	一般的な啓蒙活動ではなく、「既存の賃貸流通市場に乗らない空き家」に着目し、潜在的な利用希望者と空き家所有者を掘り起こして、両者の情報を収集・整理・マッチングさせて、空き家の有効活用を促進する。
取組内容	ポイントは下図（事業スキーム）のとおり。初めて取り組むスキームであり、単なるセミナー・相談会と言うことではなく潜在的な利用希望者と空き家所有者を掘り起こすことが重要となる。このため、神奈川県（県土整備局　住宅計画課）とも相談の上、今年度は地域を限定し対象地区を逗子市、三浦市、横須賀市の3市に絞って、対象市や関連団体の協力を頂きながら活動を進めた。
成果	● 事業マニュアルの策定と整備 → 関係者の参考に供する予定 ● 空き家利用希望者と空き家所有者をマッチングさせるためのツールの提案と作成支援 ● 各市で対象を絞り込んだフェーズ1・フェーズ2のセミナー＆相談会を実施して、マッチングを自ら実現するためのノウハウ・情報提供・個別アドバイスを行った（下左図参照） → 受講者39名、相談者9組 ● KFSCが場を提供するフェーズ3（両者のマッチング）に向けて希望者の情報を収集・整備（データベース化）した



事業マニュアル

マッチングツール事例